



第64回国民体育大会バスケットボール競技会



開催場所： 佐渡市両津総合体育館
 試合区分： 成年男子 準々決勝
 開催期日： 2009年10月3日(土)
 開始時間： 11:55

GAME No. 1003A2

主審： 藤垣 庸二
 副審： 矢田 伸一

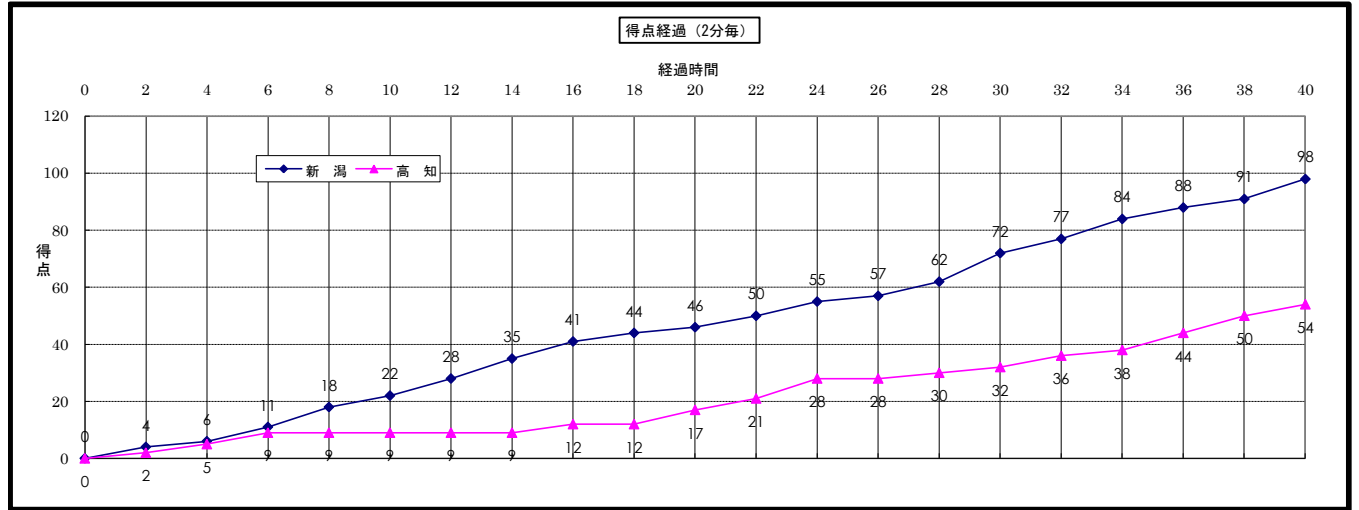
Team A	○	22 -1st- 9 24 -2nd- 8 26 -3rd- 15 26 -4th- 22	●	Team B
新潟	98		54	高知

TEAM A		新潟					
No.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F
4	*	岩崎 一英	8	0	4	0	1
5	*	北 健太郎	4	0	2	0	1
6		須貝 智	6	0	2	2	0
7		高木 和幸	18	2	5	2	1
8	*	堀 里也	12	0	6	0	2
9	*	藤田 浩二	5	0	2	1	2
10		齋藤 康高	2	0	1	0	1
11		中川 一理	7	1	1	2	1
12		平岡 富士貴	3	0	0	3	1
13	*	加藤 慶大	13	3	2	0	2
14		岩下 大志	8	0	4	0	0
15		塚 紀人	12	3	1	1	1
Coach		浦上 幸二郎					0
TOTAL			98	9	30	11	13

TEAM B		高知					
No.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F
4		坂本 典正	2	0	1	0	0
5	*	小原 利之	4	0	2	0	3
6	*	竹内 大博	0	0	0	0	2
7	*	李 鉄武	22	0	10	2	3
8		福島 俊樹	0	0	0	0	0
9		内山 豪一	4	0	2	0	2
10		久保 貴義	0	0	0	0	2
11		福井 健吾	0	0	0	0	2
12		土井 誠二郎	-	-	-	-	-
13	*	川田 晃大	9	3	0	0	2
14	*	中島 良史	7	1	2	0	2
15		山添 涼太	6	0	3	0	2
Coach		和田 栄治					0
TOTAL			54	4	20	2	20

Timeout (経過時間)	1Q・2Q	3Q・4Q	OT1	OT2
	18:24 -	22:31 37:18 39:23	-	-

Timeout (経過時間)	1Q・2Q	3Q・4Q	OT1	OT2
	6:29 13:08	28:59 35:17	-	-



ゲームレポート

* 得点は、(Aチームの得点) - (Bチームの得点) で表記しています。

昨日、初戦を飾った地元の新潟と、今大会初戦の高知との対決となった。

1Q、ディフェンスは互いにマンツーマンで始まった。新潟は速攻からの#8堀がドライブ、さらに#9藤田がリング下シュートを決めリードする。高知も#7李がドライブ、#13川田が3Pを決め一進一退の攻防。しかし、残り4分に新潟は、#4岩崎がレイアップシュートを連続で決め逆転する。たまたらず高知は残り3分半にタイムアウトを取りリズムを変えたいが、得点できず苦しい展開である。新潟は#7高木が3P、ジャンプシュートを連続で決め点差を広げ、22-9とリードした。

2Q、新潟は厳しいディフェンスからの攻撃で、#15塚が3Pを連続で決め、さらに#11中川の3Pで点差を広げる。高知は、立ち上がりには得点できず、開始3分過ぎにタイムアウトを取る。#13川田の3Pと#7李がリング下シュートを決めるが、連続得点に繋がらず点差を縮めることは出来ない。一方の新潟は、#8堀のドライブや#13加藤が3Pを決め、46-17と点差を広げて前半を終える。

3Q、29点のリードと地元の声援で優位に展開する新潟は、ターンオーバーから#8堀がジャンプシュート、#9藤田がミドルシュートを決め加点する。一方の高知は、ディフェンスを2-3のゾーンを絡めて変化させ、#7李のレイアップ、#14中島のドライブが連続で決め追い上げる。新潟は開始2分半にタイムアウトを取りリズムを変え、#13加藤と#14岩下が3Pを決める。さらにディフェンスをゾーンに変え、#12平岡のフリースローや#6須貝のジャンプシュートが決まり点差を広げ、72-32とする。

4Q、40点差を追う高知は、インサイドの#7李にボールを集め、#7李や#15山添がレイアップシュート、#4坂本がジャンプシュートを決め追い上げるが、点差は縮まらない。新潟は終始、攻撃の手を休めず、#7高木や#13加藤がジャンプシュートを決め加点する。98-54と44点差をつけた新潟が準決勝に進んだ。

記載責任者	渡辺 透 (所属)	新潟県バスケットボール協会
-------	-----------	---------------